

LGBT等性的少数者への理解を深めて 多様性を認め合う社会へ

日本では人口の約8%前後(約12人に1人程度)がLGBT等性的少数者であり、その多くが生きづらさを感じているとされている。(引用元:「LGBT調査2018」電通ダイバーシティ・ラボ)

生きづらさの背景には、LGBT等性的少数者に対する理解が進んでいないことや、誤った認識に基づく偏見や差別、本人の同意なく他人に言いふらす行為(アウティング)などにより、社会生活や精神的な面で非常に大きな負担や苦しみを強いられていることなどが考えられます。

容姿や価値観、性格などが人それぞれ異なるように、自分の性別をどのように認識しているか(性自認)、恋愛や性愛の感情がどの性別に向いているか(性的指向)、容姿

や言葉遣いなど性別をどのように表現して振る舞うか(性表現)といった性のあり方は、人それぞれ異なります。

江別市では、性の多様性を認め合い、自分らしく暮らせるまちを目指し、LGBT等性的少数者への理解促進に向けて取り組んでいます。

☎ 381-1124
【詳細】市民生活課

「LGBT」とは…

次の4つの言葉の頭文字を組み合わせた言葉で、性的少数者(性的マイノリティ)を表す総称の一つとして使われています。

Lesbian (レズビアン)

女性の同性愛者(心の性が女性で恋愛対象も女性)

Gay (ゲイ)

男性の同性愛者(心の性が男性で恋愛対象も男性)

Bisexual (バイセクシャル)

両性愛者(男性も女性も恋愛対象)

Transgender

(トランスジェンダー)

「身体の性」と「心の性」が一致しないため、身体の性に違和感を持ったり、心の性にそって生きたいと望む人

※ 性的少数者には、LGBT以外にも男女どちらにも恋愛感情を抱かない人(アセクシャル)や、自分自身の性がわからない、決められない人(クエスチョニング)など、さまざまな人々がいます。

LGBTなどの相談窓口

こころの健康相談統一ダイヤル

(北海道立精神保健福祉センター)

☎ 0570-064-556

みんなの人権110番(札幌法務局)

☎ 0570-003-110

北海道労働局雇用環境・均等部指導課

☎ 709-2715

法テラスサポートダイヤル

☎ 0570-078-374

よりそいホットライン

(一般社団法人 社会的包摂サポートセンター)

☎ 0120-279-338 (ガイダンスが流れたら4番)

ふだんの生活にプラス1

ここにもあるある!

Part1

協働のまちづくり

江別市では、より良い地域社会を目指して、そこに暮らす人々が協力して取り組む「協働のまちづくり」を推進しています。わたしたちの身近なところでも、意外と多くの取り組みが行われているんです。そこで今月から、そんな身近にある協働の取り組みを紹介していきます。【詳細】市民生活課 ☎ 381-1124

ゲームやイベントで“ごみ削減”を考える

取り組みへのお問い合わせ: 日本リサイクルネットワーク・えべつ ☎ 385-2917 Email: nrrn-ebetsu@river.ocn.ne.jp

今回は、生活の中での“無駄なごみ”を減らすための取り組みとして、市民活動団体「日本リサイクルネットワーク・えべつ」が行っている「買い物ゲーム」と「えべつ・フリーマーケット」を紹介します。

『買い物ゲーム』は、買い物を通してごみの削減について学べるシミュレーションゲームで、市内の小学校で開催されています。ゲームでは、海洋プラスチックや食品ロスなど、SDGsに関わる内容も取り入れられています。

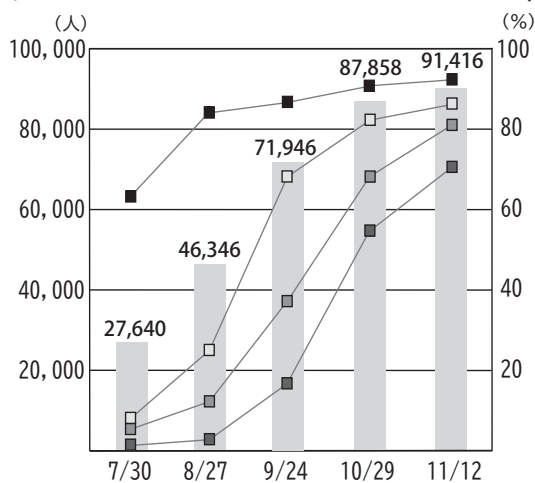
『えべつ・フリーマーケット』は、不用品の再利用というリサイクル活動を実践できる場です。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で開催できませんでしたが、来年春以降の開催に向けて準備が進められています。



年代別接種率

8月以降、全世代へのワクチン接種が進み、11月12日現在、対象者のうち83.5%の方が接種しました。

＜ワクチン2回目の総接種者数と年代別接種率＞
(65歳以上 ■ 64～40歳 □ 39～20歳 ▨ 19～12歳 ▩)



今後の1・2回目接種

多くの方が1・2回目の接種を終了したため、接種会場および日程を集約しながら実施しています。

接種予約をする際は、市ホームページで開設されている会場および日程を確認してください。

ワクチンの予約 / お問い合わせ先

※ ワクチン接種は任意です。

■ インターネット予約

市のホームページ(右のQRコード)から予約してください。
※アクセスが集中すると、つながりにくくなる場合があります。



■ 電話予約 / 予約のお問い合わせ

江別市新型コロナワクチンコールセンター

☎ 011-600-1234 (8:45 ~ 17:15)

※ 土日、祝日も受け付けています。(年末年始を除く)

■ 副反応などに関するお問い合わせ

北海道専門相談ダイヤル

☎ 0120-306-154 (9:00 ~ 17:30)

※ 土日、祝日も受け付けています。

■ 接種券発送などに関するお問い合わせ

新型コロナウイルス感染症対策室

☎ 011-385-8910 ※ 平日のみ



新型コロナ ワクチン 最新情報

※ 掲載内容は後から変更される場合があります

3回目接種について

3回目接種は、2回目の接種が終了してから概ね8か月以上経過した方が対象となります。

市で接種記録を確認し、概ね1週間ごとに、該当者へ順次、接種のお知らせと接種券(予診票)をお送りする予定です。

接種券(予診票)などがお手元に届き、3回目接種を希望する方は、送られてきた接種のお知らせをよく読み、3回目接種を受けてください。

また、今後のワクチン接種スケジュールについては下記を参照ください。

※ 3回目接種については国の方針などにより、変更する場合があります。

ワクチン接種のスケジュール(予定)

このスケジュールは国の計画変更などにより変更される場合がありますので、ご了承ください。また、詳細が決まり次第、ホームページや広報誌でお知らせします。

	11月	12月	1月	2月	3月以降
1・2回目接種				継続	

※ 接種会場は、一部の市内病院・クリニックです。詳細は、市のホームページでご確認ください。

	11月	12月	1月	2月	3月以降
3回目接種				8か月を経過した方から順次、接種を開始	

※ 概ね8か月を経過する方へ順次、接種券を発送します。
(令和3年5月に2回目接種を終了した方には、令和3年12月頃に接種券を発送する予定です)
※ 予約方法などについては、接種券に同封される案内文にてご確認ください。
※ 開設する会場は、1・2回目接種時と異なる場合があります。

3回目接種用 接種券付き予診票・予防接種済証(A3サイズ)

接種に必要な接種券は、予診票と一体になっています。また、予防接種済証と合わせて一枚になっていますので、切り離さずに接種会場へ持参してください。

● 接種券番号、住所、氏名、1回目・2回目の接種状況などを印刷してあります。

● 電話番号、年齢および質問事項を記入のうえ、接種を受けてください。

● 体温は、接種当日に接種会場です。事前の記入は不要です。

